



参加者による献花が行われました

平和の願いを込めて

戦没者追悼式開催

戦没者追悼式が10月1日（水）、改善センターで執り行われました。戦没者306柱の英霊をまつり、その遺族や関係者ら約200人が参加しました。

式典で西川町長が「国の人口約8割が戦後生まれとなった今日、私たちは戦争の悲惨さと、そこに幾多の尊い犠牲があったことを次世代に語り継ぎ、恒久平和を確立させる責任を担っております。これからも、安全で安心して暮らせる文化の薫るまちづくりを推進していきます」と式辞を述べました。最後に参加者による献花が行われました。

初稲刈りに大興奮！

保育園稲刈り体験

6月に田植えを行った津奈木保育園の田んぼ（町中公民館横）で10月10日（金）に稲刈り体験が行われました。

当日は町中地区老人会の指導のもと行われ、園児たちは軍手を装着し、鎌を片手に初めての稲刈りに挑戦。田んぼにいた虫やカニに驚きながらも、丁寧に稲を刈っていました。老人会の皆さんも「みんな上手だねー!」と感心しながら教えており、終始、笑顔をこぼしていました。刈った稲は保育園グラウンド横に干しており、そのお米でおにぎりを握って食べる予定です。



鎌を使い丁寧に稲を刈っていました

津奈木っ子1位を独占！



見事1位を獲得した生徒たち

水俣芦北郡市英語暗唱大会

水俣芦北郡市英語暗唱大会がつなぎ文化センターで10月7日（火）に開催されました。この大会は水俣芦北の中学校各学年から代表が集まり、本町から各学年13人が出場しました。その中で津奈木中が1・2・3学年で見事1位を獲得し、11月11日（火）に熊本県男女共同参画センターで開催される県大会に出場します。

（敬称略）※前列左から

【1年生】・開田京香・豊田愛・倉形勇輝

※後列左から

【3年生】・大塚初音・津奈木悠一

【2年生】・寺床友佑

元気はつらつ！スポーツの秋

福祉スポーツ大会開催

10月26日（日）、総合グラウンドで福祉スポーツ大会が開催され、老人会や母子会、福祉団体など約400人が参加しました。この大会は、参加者の健康増進を目的に、老人クラブ連合会、母子会、身体障害者互助会、民生児童委員協議会が参加して毎年行われるものです。

パン食い競争やお手玉、けん玉をしながらリレーする昔遊びリレー、ボールをももに挟んでリレーするペンギンリレーなど様々な競技が行われ、観客席からも声援と笑い声が飛び交っていました。今年度は老人会Cチームが優勝を飾り幕を閉じました。



意外と難しい…苦戦した太公望リレー

朝からにぎわいをみせる

朝市100回記念開催

100回目となるつなぎ朝市が物産ギャラリーグリーンゲートで開催されました。つなぎ朝市は平成17年からつなぎ朝市作業部会により始まり、毎月の第2土曜日にとれたての新鮮な野菜や鮮魚などを生産者が直接販売しています。

100回記念となる今回は、目玉として、フリーマーケットやおにぎりのふるまい、さんまの炭火焼などがあり、中でも新米のつかみどりには、長い行列ができていました。最後には、つなぎ舞鶴太鼓の演奏も行われ、会場を盛り上げました。



少しでも多く新米を取ろうと工夫していました



水曜日は生徒たちと一緒に下校しています

子どもの安全地域で守る

交通安全母の会見守り活動

津奈木町婦人会交通安全母の会では、毎週水曜日津奈木小学校の一斉下校に合わせて見守り活動を行っています。これはコミュニティスクールの一環としても行われており、児童たちの下校に黄色い旗を持って付き添い、防犯や交通事故防止に努めています。

帰るときには、児童たちを整列させ道路に広がらないように注意していました。交通安全母の会の石田さんは「児童たちと一緒に歩くことで自分たちの健康づくりにもなっています」と笑顔で話していました。